

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

嶮山小通信

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

横浜市立嶮山小学校

TEL: 902-7161,7162

FAX: 904-4254

平成 28 年 8 月 29 日

8・9月号

校長 山口 昭代

夏休みが終わっても、「つづく」

校長 山口 昭代

夏休みが終わり、子どもたちが勢揃いしました。

夏休みの間も、水泳教室や特別水泳、プール掃除、地域のお祭りやキッズクラブの活動中等に出会って、「こんにちは。」「元気ですか？」と挨拶した子もいましたが、やはり学校に全学年の児童が一斉にそろって喜びは格別です。当たり前すぎる話ですが、学校とは、子どもがいて息づくものと、つくづく実感します。

今週はまだまだ8月。残暑厳しい日々が続くでしょうし、子どもたちの生活も、時にリズムに乗り切れない場面があるかもしれませんが、あせらず、少しずつでも、学校モードへと切り換え調子を取り戻して行ってほしいと思っています。

さて、今年のリオデジャネイロ五輪、家族で夢中になって観戦されたご家庭も多かったことでしょう。様々な競技で日本人選手の躍進が見られました。私も、生き生きとした若い力の発揮に魅きつけられてテレビに釘付け。気がつくと、祈るように応援しているという数日を過ごしました。

金メダルを取れなくても、というよりも金メダルを得られなかった選手の中に、その強さ、美しさ、日々の弛まぬ努力をより深く感じるという気付きもあり、今大会は、とても心に残るオリンピックとなりました。

嶮山小の担任の先生たちには、各教室で、子どもたちが、何を思い、どんな感銘を受け、誰の姿に感動したのか、リオ五輪の感想を引き出すとともに、自分自身が感じた夢やあこがれや感動を、存分に子どもたちに語ってあげてほしいと伝えました。素晴らしい学びの対象として、子どもの心に灯をつける材が、リオ五輪の様々な場面にあふれていたと思います。

そして、あと数日で次はパラリンピックの開催です。選手一人ひとりに、生きる力の輝きを見る、楽しい時間がまたやってきます。

さて、いよいよ9月6日(火)には、待ち望んでいたオリンピック、五十嵐千尋選手が嶮山小学校を訪れてくださいます。(当初9月14日に来校の予定でしたが、9月6日に早まりました!!) 午前9時30分から11時30分の約2時間を、本校の体育館とプールにて、セレモニーや水泳学習の時間を一緒に過ごしてくださいます。リオデジャネイロにて200・400メートル自由形に出場し、800メートルフリーリレーでは第一泳者として日本新記録を樹立された、その泳ぎを、嶮山小のプールで見られることが心から嬉しく、いまから楽しみでたまりません。セレモニーでは、子どもたちとともに校歌を歌う場面もあります。

保護者のみなさま、地域のみなさまも、ご都合がつくようでしたら、ぜひ五十嵐千尋選手に会いに、嶮山小にいらしてくださいますように。お待ち申し上げます。